

## 第 21 回日中建築住宅会議及び視察案内報告

国土交通省（国交省）住宅局と中国住宅都市農村建設部（住建部）計画財務外事司との政府間会議が、中国・重慶で開催されました。国交省から当協議会に対して会議への参加の要請をいただき、10 社 16 名と事務局 1 名が参加しました。

### 日中建築住宅会議について

日中両国が、建築・住宅行政、建築技術の向上、建築・住宅生産の合理化、住宅部品の開発等に関する情報交換を行い、建築・住宅分野における相互の交流を行うことを目的として開催しています。

日本国建設省住宅局（現国土交通省住宅局）と中国建設部国際合作司（現住宅都市農村建設部計画財務外事司）とは、1990 年 2 月、建築及び住宅行政、建築技術の向上、建築及び住宅生産の合理化並びに住宅部品の開発等の分野において両国政府間レベルでの交流と協力をすすめることとし、以来、「日中建築住宅会議」を中国と日本で交互に開催してきました。

日中建協は 1991 年 3 月に開催された第 1 回会議から 2003 年開催の第 12 回会議まで参加し、その後一時参加しておりませんでした。2010 年開催の第 15 回から現在（第 21 回）まで参加し、過去には日中建協としての発表も行っています。

### 第 21 回日中建築住宅会議（GG 会議）

#### 1. 全体日程：2018 年 11 月 27 日（火）～12 月 1 日（土）

日付	時間	内容
11/27 (火)	9:05-12:15	羽田空港 ⇒ 北京空港 (NH961)
	15:00-17:55	北京空港 ⇒ 重慶江北空港 (CA1411)
11/28 (水)	09:30-17:50	第 21 回日中建築住宅会議
	18:30-20:00	レセプション（歓迎宴）
11/29 (木)	午前	重慶市建築(中冶建工江北嘴金融城 4 号工事、重慶ハウス、龍湖・两江新新宸 雲上) 視察
	15:20-17:55	重慶江北空港 ⇒ 上海虹橋空港 (MU5430)
11/30 (金)	午前	上海市建設委員会訪問
	午後	上海中心視察
12/1 (土)	午前	上海浦東空港へ移動
	13:40-16:00	上海浦東空港 ⇒ 成田空港 (NH920)

### GG 会議 参加報告

#### 1. 開催日時：2018 年 11 月 28 日（水）9:30～17:50

#### 2. 開催場所：重慶市 霧都賓館

#### 3. 主催機関：日本側；国交省 住宅局

中国側；住建部 計画財務外事司（中国の部は省、司は局に相当）

#### 4. 参加機関：日本側；国交省 住宅局 4 名

在中国日本国大使館 1 名、重慶市総領事館 1 名

（独）都市再生機構 2 名、（一社）建築・住宅国際機構 1 名

日中建協：10 社 16 名と事務局 1 名、計 17 名

AGC 株式会社 1 名／菊水化学工業株式会社 2 名／積水ハウス株式会社／大建工業株式会社 各 1 名／一般財団法人日本建築センター／日本総合住生活株式会社 各 2 名／パナソニック株式会社／一般財団法人ベターリビング／株式会社 LIXIL 各 1 名／YKKAP 株式会社 4 名／日中建築住宅産業協議会 1 名

中国側；住建部 計画財務外事司 10 名

重慶市住宅都市農村建設委員会 30 名

## 5. 日側発表

### 1) 日本の住宅市場と施策の動向について

国交省 住宅局 総務課 国際室長 高宮茂隆氏

日本の人口・新設住宅着工戸数の推移、住宅ストック・空き家・住宅リフォーム市場の状況説明の後、住生活基本法、住生活基本計画の紹介。

### 2) 住宅におけるIoT 活用に向けた取組

国交省 住宅局 住宅生産課 建築環境企画室課長補佐 島田臣也氏

住生活基本計画等における次世代型住宅の普及促進の位置付けとIoT 次世代住宅に対するニーズやテクノロジーの紹介。

### 3) 住宅・建築物の省エネの基準と施策

国交省 住宅局 住宅生産課 建築環境企画室課長補佐 島田臣也氏

住宅・建築物の省エネの歴史、現在の基準や取組の報告。

### 4) UR 賃貸住宅ストックの活用と再生の取組

(独)都市再生機構 技術・コスト管理部 技術調査課担当課長 桜井宏行氏

UR 賃貸住宅の歴史、ストックと、そのリフォームによる再生活用の具体的な事例についての報告。

## 6. 中側発表

### 1) 現在の不動産市場の形勢

住建部 不動産市場監督管理司副司長 張鋒氏

中国の不動産開発投資の内訳、推移の報告。2016 年住民一人当たりの住宅建築面積は 36.6 m<sup>2</sup>まで拡大。

### 2) 組立式建築の発展状況

住建部 建築省エネ科技司副巡視員 倪江波氏

組立式建築発展状況の報告。2017 年は組立式建築面積が 1.6 億m<sup>2</sup>に達し、対前年 140%、新築面積に占める割合が 6%以上に達すると同時に、組立式建築技術体系も整備。

### 3) グリーン住宅の省エネ標準

中国建築科学研究院研究員 董宏氏

中国の省エネ標準の歴史と概要についての説明。中国建築の省エネ性能は、1986 年からの 30 年間の努力により、先進国との差は徐々に縮小。

### 4) 中国超低エネルギー消費建築発展現状及びケース

住建部 科技産業化発展センター副処長 彭夢月氏

超低エネルギー消費建築の基準、目標の変遷について報告。

## 7. 重慶市発表

### 1) 重慶市グリーン建築技術発展現状及び趨勢展望

中煤科工集団重慶設計研究院有限公司副総経理 謝自強氏

国の政策に従い、重慶市もグリーン建築に力を入れており、それを実践していく中での具体的な問題点についての説明。



GG 会議の詳細は、会報誌『日中建協 NEWS』No.237 号 (2019 年 1・2 月号) に記載しています。